

阪神淡路大震災の被害

(1) 阪神淡路大震災での死者

- ・死者6,434名
- ・神戸市～西宮市の人口約200万人の死者率は0.3%
- ・芦屋市では人口約8万人のうち死者は約400名(死者率0.5%)

(2) インフラや医療機関の被害

- ・電気は発電所被害が小さく、電気・通信は比較的早期に復旧
- ・鉄道の復旧は数ヶ月
- ・液状化による埋設管被害が大きく、水道・ガスの復旧は数ヶ月
- ・医療機関にも大きな被害が生じた

橋梁被害

西宮市甲子園浜西宮港大橋



(阪神淡路大震災の被害例:通過中の乗用車の2名が死亡)

液状化と噴砂(ポートアイランド)



「地面から滝のように吹き上げた」

・・昭和の東南海地震 名古屋港付近の方の体験談

道路被害

六甲アイランド向洋町



鉄道被害



阪神電鉄本線石屋川駅付近

医療機関の被害

神戸市立西市民病院



医療機関の被害 2/2

高橋病院(長田区海運町)



参考：医療機関の被害（新潟県中越地震）

小千谷総合病院の被害

（参考になる教訓が多く含まれています）